

あかるいまち 21

No.1518 2022年6月 21日
組合員活動推進課 082-532-1264

	6月	2022年度
組合員ふやし	89人	292人
出資金ふやし	333万円	2345万円
純増	67万円	△285万円

6月18日(土) 第67回通常総代会 開催

今年度も引き続き、新型コロナウイルス感染症防止対応で規模を縮小(時間短縮と書面議決書による議決権行使へのご協力)した開催となりました。出席総代33名、理事・運営事務局36名、69名の参加でした。

冒頭、藤原秀文理事長のあいさつでは、2021年度もコロナ禍の中、班の活動を継続的にすすめながら新たに20班を結成したこと、東部・中央・西部の各ブロックで新たに支部を結成するという画期的な成果を上げたこと、さらに年度当初から続いた純減状態を純増に転じさせたことなど、組合員の力強いエネルギーを感じた1年であったと感謝が述べられました。また事業所では福島生協病院と生協さえき病院で院内クラスターが発生し、新たな入院患者の受け入れを中止するなどの対応により地域医療に大きな影響を及ぼしたことや、「生協くさつ24」や「生協かんおん24」での看護・介護活動が広がり質の向上を見せ前進したことが報告されました。旧福島生協病院の跡地問題については、2年間準備を重ねてきた「生協ひろしま」との食をめぐる共同事業計画が中止となり、今期の重要課題として引き継がれると振り返りました。最後に「人権としての無差別平等の医療・介護は私たちの医療理念の根幹。高齢者をはじめ、この地域で本当に困っている方々に真正面から向き合い、寄り添う医療・介護そして福祉を引き続き追及していく。」と述べられました。



議案提案では田中専務理事代行が第1号議案にある重点課題「協同の力で、誰もが健康で居心地よくらせるまちをつくりま

す」をゆっくりと力強く提案されました。今総代会で提案された第1～7号議案について

は、すべて賛成多数で採択されました。最後に特別アピール文「ウクライナからロシア軍の即時撤退を求める!『戦争する国づくり』を許さず『人権としての社会保障』を実現しよう。」を田方支部の吉村総代が読み上げ、大きな拍手で採択されました。

